

株主メモ

事業年度 6月1日～翌年5月31日
定時株主総会 8月
基準日 5月31日
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
(郵送先)
〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
電話:0120-232-711(通話料無料)
公告の方法 電子公告の方法によります。ただし電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
公告掲載URL <https://www.pharmarise.com/>
証券コード 2796(東証一部)

株主優待のご案内

株主様の日頃からのご支援に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、長期的に当社株式を保有していただくこと、並びに当社グループの事業に対するご理解をより深めていただくことを目的として、株主優待を行っています。

令和3年11月末基準(令和4年5月期)株主優待品
対象株主 令和3年11月30日時点で、当社株式を1単元(100株)以上、1年以上保有されている株主様
優待の内容 ①～③の中からおひとつ選択
①薬用ハミガキ粉「デンタルボリスDX」2本
②アイボッシュ(除菌消臭水セット)
③当社商品券2,500円分(500円券×5枚)
贈呈時期 令和4年3月下旬～6月中旬ごろ(予定)



株主通信 令和4年5月期 第2四半期



ニャーマライズ先輩



ファーマライズホールディングス株式会社

〒164-0011 東京都中野区中央1-38-1 住友中野坂上ビル
TEL 03-3362-7130 FAX 03-3362-7190
<https://www.pharmarise.com/>

To Our Shareholders

かかりつけ薬剤師・薬局の進化

——地域医療の推進と薬局の機能性・専門性の追求——

Top Interview

力強く成長する経営基盤を構築し、

調剤薬局事業の強化、物販事業の拡大を推し進めます

グループ体系

Topics: 初のオンラインイベントを開催ほか

四半期連結財務諸表

会社概要

株主メモ・株主優待のご案内

証券コード 2796

かかりつけ薬剤師・薬局の進化

——地域医療の推進と薬局の機能性・専門性の追求——

はじめに、新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、罹患された方々の一日も早いご回復をお祈りいたします。

当第2四半期連結累計期間(令和3年6月1日～令和3年11月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるなか持ち直しの動きが続いているものの、一部で弱さが増加しているとみられています。先行きについては、感染拡大の防止策を講じるなかで持ち直して行くことが期待されていますが、内外の感染拡大による下振れリスクの高まりに十分注意する必要がある状況です。

調剤薬局業界におきましては、医療費抑制等の社会的要請を背景に後発医薬品の使用拡大及びセルフメディケーションに対する取組み強化、並びに厚生労働省の発表した「患者のための薬局ビジョン」への対応が求められるなか、周辺業種からの参入により競争が激化すると同時に、令和2年4月の診療報酬・薬価改定及び令和3年4月の薬価改定の影響に加え、新型コロナウイルス感染症の影響により、更なる経営努力が求められる事業環境となっております。

こうしたなか、当社グループは令和3年12月24日に「中期経営計画LSG(Leading to Sustainable Growth)2024」を公表し、平成30年11月8日に公表した「中期経営計画SFG(Steps for Future Growth)2021～成長を目指した経営基盤の構築」を基に、株主価値の更なる向上を目指し、競争力を強化し成長していくため、①投資家に選ばれる会社になるための取組み強化、②調剤事業を核とした事業展開による収益獲得強化、③経営基盤の更なる強化による収益構造の改善を推進してまいります。

代表取締役会長
大野 利美知



また、薬局運営面につきましては、令和3年8月1日施行の「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」改正において導入された「地域連携薬局」及び、「専門医療機関連携薬局」を推進しております。法改正において強く求められている薬局の機能性・専門性についても「患者のための薬局ビジョン」を踏まえた取組みを行っております。患者が薬を理解して、安全に医薬品を使用できるように「かかりつけ薬剤師」制度がすでに導入されており、薬剤師・薬局のあり方が見直されています。今回、特定の機能を有する薬局として、入退院時や在宅医療に他医療提供施設と連携して対応できる「地域連携薬局」及び、がん等の専門的な薬学管理に他医療提供施設と連携して対応できる「専門医療機関連携薬局」の認定制度が導入され、これにより、地域で様々な療養の場(外来受診時だけでなく、在宅医療への対応や入退院時を含む)を移行する患者が、複数の疾患を有し多剤を服用している場合においても、自身に適した有効で安全な薬物療法を切れ目なく継続的に受けられることが期待されております。当社グループは、「地域連携薬局」及び、「専門医療機関連携薬局」への取組み、法改正においても強く求められている薬局の機能性・専門性を今後も推進してまいります。

これらの施策は、当社グループの更なる発展に寄与していくものと考えております。株主の皆様には、引き続き変わらぬご高配を賜りますよう心からお願い申し上げます。

力強く成長する経営基盤を構築し、 調剤薬局事業の強化、物販事業の拡大を推し進めます

代表取締役社長
秋山 昌之



Q. 当四半期(令和3年6月1日～令和3年11月30日)の業績について教えてください。

当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高259億3百万円(前年同期比0.9%増)、営業利益7億88百万円(前年同期比50.1%増)、経常利益8億14百万円(前年同期比51.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億50百万円(前年同期比96.5%増)となりました。

売上高につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響による処方箋枚数減の戻り等により、前年同期比0.9%の増収となりました。

利益面においても、同様の理由により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益ともに、前年同期比増益となりました。

Q. 通期(令和3年6月1日～令和4年5月31日)の業績予想について教えてください。

当第2四半期連結累計期間における業績は、増収増益となったものの、先行きについては、新型コロナウイルス感染拡大の防止策を講じるなかで、持ち直して行くことが期待されていますが、内外の感染拡大による下振れリスクの高まりに十分注意する必要がありますが、令和3年7月15日に公表しました令和4年5月期通期業績予想に修正はございません。

令和4年5月期の売上高は、前期比101.7%の532億38百万円を計画しております。調剤薬局・物販の各部門での新規出店等により増収となります。営業利益は、前期比120.7%の15億3百万円を計画しております。新規出店や施設在宅による処方箋の新規獲得、技術料加算の更なる延伸、その他、業務改革による費用の圧縮等で、より一層の収益改善を見込んでいます。経常利益は、前期比112.1%の14億44百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比102.8%の4億38百万円を計画しております。結果、1株当たり当期純利益は、47円19銭を計画しております。

Q. 下半期に注力することについて教えてください。

当社グループでは、平成30年11月8日に「中期経営計画SFG(Steps for Future Growth)2021～成長を目指した経営基盤の構築」(以下、「現・中期経営計画」といいます。)を公表しており、令和4年5月期は、現・中期経営計画の最終年度となります。下半期についても、この現・中期経営計画を基に、力強く成長する経営基盤を構築するために、①調剤薬局事業の競争力強化及び新規出店・M&Aの加速、②物販事業の拡大及び収益性の向上、③業務手法とグループ組織構造の見直しによる収益構造の改善をより強力に推進し、最終年度の目標値である営業利益15億円を達成するよう全力で取り組んでまいります。

グループ店舗数※の状況

※連結子会社の店舗数合計

■グループ体系(令和3年11月末現在)

連結子会社	調剤店舗数	非調剤店舗数
ファーマライズ株式会社	258	51
株式会社寿データバンク	—	—
株式会社ミュートス	—	—
株式会社ケミスト	5	—
株式会社レイケアセンター	—	—
株式会社メディカルフロント	—	—
株式会社ヘルシーワーク	30	—
株式会社ウィーク	—	—
有限会社サン・メディカル	4	—
合 計	348店舗	297
		51

■新規出店・M&Aによる規模の拡大

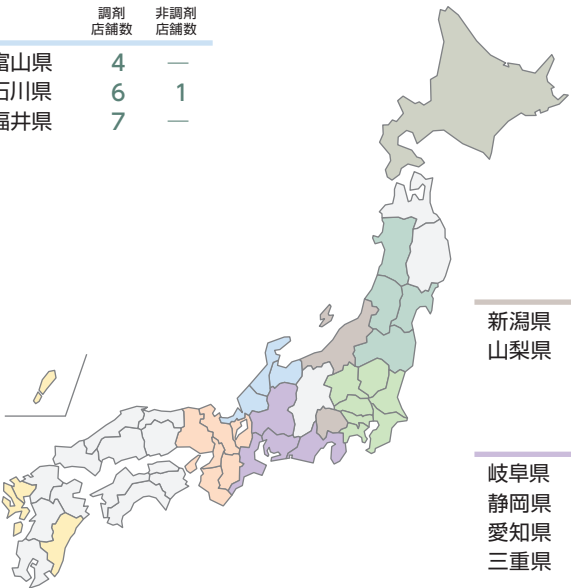
店舗形態	R03年5月末 店舗数	新規開局・ 開店	M&A・ 事業譲受	閉局・閉店・ 売却	R03年11月末 店舗数
調剤薬局店舗	298	4		5	297
非調剤店舗 (ドラッグストア等)	49	4		2	51
合 計	347				348

■都道府県別出店状況(令和3年11月末現在)

	調剤 店舗数	非調剤 店舗数
滋賀県	2	—
京都府	8	4
大阪府	44	18
兵庫県	17	—
奈良県	4	—
和歌山県	4	—

	調剤 店舗数	非調剤 店舗数
富山県	4	—
石川県	6	1
福井県	7	—

	調剤 店舗数	非調剤 店舗数
長崎県	5	—
宮崎県	1	—
沖縄県	7	—



	調剤 店舗数	非調剤 店舗数
新潟県	15	—
山梨県	1	—

	調剤 店舗数	非調剤 店舗数
岐阜県	2	—
静岡県	13	1
愛知県	14	1
三重県	9	—

	調剤 店舗数	非調剤 店舗数
北海道	46	1

	調剤 店舗数	非調剤 店舗数
宮城県	10	—
秋田県	2	—
山形県	1	—
福島県	11	—

	調剤 店舗数	非調剤 店舗数
茨城県	3	—
栃木県	1	—
群馬県	7	—
埼玉県	7	—
千葉県	5	4
東京都	33	16
神奈川県	8	5

TOPICS

一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息と、皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。

初のオンラインイベントを開催



令和3年12月、子育て世代向けメディアを運営する㈱エンファムとの共同開催で、YouTube配信によるオンラインイベントを行いました。

「処方せんを持って行くところ」という“調剤薬局”の従来イメージを払拭し、子育て世代への来局を促すことを目的に、〈これからの調剤薬局が目指すもの〉〈かかりつけ薬剤師とは〉〈健康相談や健康イベントの紹介〉などをテーマに番組を制作。当社の調剤薬局事業を様々な視点からアピールいたしました。また、多分野にわたるヘルスケア企業にも出展いただき、自社商品・サービスの魅力を発信する場としていただきました。

グループ公式キャラクターのニャーマライズ先輩をPRに用いた初の試みとなりましたが、キャラクターを通じて、またオンラインで当社を知っていただくことにより、新たな潜在顧客層への認知に一定の効果があったものと考えております。



ネコの薬剤師・ニャーマライズ先輩



配信中の様子。画面右側のチャット欄には視聴者から生の声が届く

開局・出店8店舗(連結ベース)

令和4年5月期上半期(令和3年6月1日～11月30日)は、下記の通り調剤薬局4店舗、鍼灸・マッサージ院2店舗、ドラッグストア2店舗を開局・出店いたしました。

調剤薬局店舗	非調剤店舗(ドラッグストア等)
6月 中日病院店(愛知) あらかわ店(沖縄)	10月 鍼灸・マッサージ院(愛知) アルザタウン店(大阪)
8月 緑ヶ丘病院前店(北海道)	11月 鍼灸・マッサージ院(東京) 流山おおたかの森 アゼリアテラス店(千葉)
10月 日本橋店(東京)	



中日病院店(愛知)

四半期連結財務諸表

■ 四半期連結貸借対照表 (要約) (単位:百万円)

科 目	当第2四半期末 (令和3年11月30日現在)	前期末 (令和3年5月31日現在)
資産の部		
流動資産	9,735	10,546
固定資産	13,455	14,175
有形固定資産	6,392	6,434
無形固定資産	4,075	4,464
投資その他の資産	2,986	3,276
繰延資産	1	2
資産合計	23,192	24,724
負債の部		
流動負債	8,332	9,392
固定負債	8,360	9,000
負債合計	16,693	18,392
純資産の部		
株主資本	6,208	6,013
資本金	1,274	1,251
資本剰余金	1,529	1,476
利益剰余金	3,614	3,494
自己株式	△210	△208
その他の包括利益累計額	△2	△1
新株予約権	208	208
非支配株主持分	84	110
純資産合計	6,499	6,331
負債純資産合計	23,192	24,724

■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (要約) (単位:百万円)

科 目	当第2四半期累計 (令和3年6月1日から令和3年11月30日まで)	前第2四半期累計 (令和2年6月1日から令和2年11月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	17	△19
投資活動によるキャッシュ・フロー	△337	△690
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,031	△968
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,350	△1,678
現金及び現金同等物の期首残高	4,604	4,464
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,254	2,785

■ 四半期連結損益計算書 (要約) (単位:百万円)

科 目	当第2四半期累計 (令和3年6月1日から 令和3年11月30日まで)	前第2四半期累計 (令和2年6月1日から 令和2年11月30日まで)
売上高	25,903	25,666
売上原価	21,757	21,871
売上総利益	4,145	3,795
販売費及び一般管理費	3,357	3,269
営業利益	788	525
営業外収益	87	87
営業外費用	61	76
経常利益	814	536
特別利益	21	25
特別損失	60	90
税金等調整前四半期純利益	775	471
法人税等	520	348
四半期純利益	254	122
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	3	△4
親会社株主に帰属する 四半期純利益	250	127

会社概要

■ 会社概要 (令和3年11月30日現在)

設 立	昭和59年6月
社 名	ファーマライズホールディングス株式会社
資本金	1,274,764千円
本店所在地	東京都中野区中央1丁目38番1号
主な事業内容	持株会社(調剤薬局事業などを営むグループ 会社を統括する管理運営会社)
ホームページ	https://www.pharmarise.com/
主要取引銀行	株式会社三菱UFJ銀行 株式会社みずほ銀行 株式会社横浜銀行 他
連結従業員数	1,877名(非常勤含む)

■ 役 員 (令和3年11月30日現在)

代表取締役会長	大 野 利美知
取締役副会長	大 野 小夜子
代表取締役社長	秋 山 昌 之
専務取締役	松 浦 恵 子
取締役	沼 田 豊
取締役	菅 野 洋
取締役(社外)	渡 邊 則 夫
取締役(社外)	多 田 宏
取締役(社外)	戸 田 一 誠
取締役(社外)	原 知 己
取締役(社外)	中 西 雅 也
常勤監査役	小 高 芳 夫
監査役(社外)	榎 本 孝 之
監査役(社外)	園 部 経 夫

■ 株式の状況 (令和3年11月30日現在)

発行可能株式総数	31,398,000株
発行済株式総数	9,673,785株
株主数	11,160名

■ 大株主の状況 (令和3年11月30日現在)

株主名	所有株式数(株)	持株比率(%)
株式会社ビックフィールド	3,015,000	31.1
中北薬品株式会社	396,000	4.1
株式会社バイタルネット	396,000	4.1
株式会社ほくやく	396,000	4.1
ファーマライズ従業員持株会	364,300	3.8
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	355,700	3.7
ファーマライズホールディングス株式会社	321,100	3.3
大野 小夜子	309,280	3.2
ヒグチ産業株式会社	214,500	2.2
大野 利美知	204,390	2.1

■ 主要仕入先

アルフレッサ株式会社	中北薬品株式会社	
岩渕薬品株式会社	株式会社バイタルネット	
株式会社スズケン	株式会社ほくやく	他

■ 主要な連結子会社 (令和3年11月30日現在)

名 称	住 所	事業内容
ファーマライズ株式会社	東京都中野区	
株式会社ケミスト	長崎県諫早市	調剤薬局事業
株式会社ヘルシーワーク	大阪府大阪市	
有限会社サン・メディカル	神奈川県茅ヶ崎市	
株式会社寿データバンク	栃木県足利市	医学資料保管・ 管理事業
株式会社ミュートス	大阪府大阪市	製薬企業等向け システムインテグ レーション事業
株式会社レイケアセンター	大阪府大阪市	人材派遣事業
株式会社メディカルフロント	東京都新宿区	医療関連IT ソリューション事業
株式会社ウィーク	東京都文京区	有料職業紹介事業